

2011年12月24日発行

スポーツ史 学会だより

第103号

スポーツ史学会事務局

〒062-8520 札幌市豊平区西岡3条7丁目3-1

札幌大学文化学部 瀧元研究室内

E-mail: seiki-t@sapporo-u.ac.jp

<http://www.soc.nii.ac.jp/jssh/index.htm>

I. 事務局報告

1. スポーツ史学会第25回大会の開催

本年度の学会大会は11月12・13日に、東海大学湘南キャンパスを会場に開催されました。

第1日目には4題の一般発表があり、その後にシンポジウム「スポーツメディア史を考えるー現代、日本近代、欧米近代の視点からー」が開催されました。シンポジウムでは、松浪稔会員の司会で、森田浩之氏(ジャーナリスト)、玉置通夫会員、中房敏朗会員による発表、シンポジウムを行いました。その後、会場を移して行われた懇親会とともに、盛会のうちに終了しました。

第2日目は8題の一般発表があり、最後に平成23年度「スポーツ史学会学会賞」表彰式ならびに総会が開かれました。

2. 平成23年度「スポーツ史学会学会賞」表彰式ならびに総会について

平成23年度総会は、11月13日の一般発表終了後、午後2時30分から開催されました。なお、総会に先立ち平成23年度「スポーツ史学会学会賞」表彰式が行われました。これらの内容について、ご報告いたします。

平成23年度「スポーツ史学会学会賞」表彰式

竹谷選考委員長より選考結果の報告がなされ、藤井英嘉会長より松浪稔会員に賞状ならびに楯が授与されました。

○ 学会賞：松浪 稔 会員

『身体の近代化ースポーツ史からみた国家・メディア・身体』、叢文社、2010年2月発行

○ 奨励賞：該当者無し

総会について

1. 会長挨拶
2. 議長選出 坂上康博会員が選出されました。
3. 報告事項

1) 会況報告(事務局)

9月16日現在の会況について、下記の通り報告がありました。

会員総数211名 1機関

正会員185名 学生会員26名 賛助会員1機関

会費納入状況

平成23(2011)年度納入者数	100名
平成22(2010)年度未納者数	42名
平成21(2009)年度未納者数	19名
平成20(2008)年度未納者数	0名

会費収入総額 944,000円

2) 平成23(2011)年度事業・会計中間報告について(事務局)

総会配布資料に基づいて事務局より今年度の事業・会計中間報告が行われました(総会【資料1-1】【資料1-2】)。

3) 編集委員会報告(編集委員長)

編集委員長より『スポーツ史研究』第25号には、原著論文、研究ノート、第24回学会大会シンポジウム再録原稿の投稿があり、来年3月末日までに発行するため、現在、編集作業を鋭意進めていることが報告されました。また、第25号の巻末に掲載する「会員活動報告」(平成22年度修士・博士論文を含む)のための用紙を「学会だより」第103号に同封するので、記入のうえ返送してもらいたい旨もつけ加えられました。

4) 会報「ひすぽ」について(企画担当理事)

企画担当理事より、「ひすぽ」の発行状況について、79、80号が発行済みであり、81号の原稿は1月末締め切りで募集し、年度内に発行予定であることが報告されました。

5) 次期学会大会について(学会担当理事)

学会担当理事より、来年度、第26回大会の当番校について、理事会で協議の結果、甲南大学(鶴木千加子会員)に決定したことが報告されました。

6) 事務局移転について(事務局)

理事会で協議の結果、平成24年度4月から事務局を奈良教育大学への移転について決定したことが報告されました。

7) 会員活動報告について(事務局)

理事会で協議の結果、『スポーツ史研究』掲載の会員活動報告において、シンポジウムやフィールドワークを「その他」の会員活動報告に含むと決定したことが報告されました。

8) スポーツ史学会学会賞推薦について(事務局)

理事会で協議の結果、スポーツ史学会学会賞(学会賞、奨励賞)の推薦書提出において、推薦理由を明記すること、メールでの提出が可能となったこと、ならびにスポーツ史学会学会賞に関する内規等の文言を適宜訂正したことについて決定したことが報告されました。

4. 審議事項

1) 平成22(2010)年度事業・決算報告について(事務局)

総会配布資料に基づき、事務局より昨年度の事業報告が行われました(【資料2-1】)。審議の結果、平成22年度スポーツ史学会会計収支決算報告書および「学会活動準備金」収支決算報告書が原案どおり承認されました(【資料2-2】、【資料2-3】)。

2) 平成24(2012)年度事業計画・予算案について(事務局)

総会配付資料に基づいて事務局より来年度の事業計画および予算案が提案されました(【資料3】)。審議の結果、原案どおり承認されました。

3) 「スポーツ史学会学会賞」査読への謝礼について(理事長)

「スポーツ史学会学会賞」の査読について、『スポーツ史研究』の査読に準じて謝礼(図書カード3,000円分)を支払うことが提案されました。なお、予算は平成24(2012)年度予算の事業費・学会賞にて計上したものでまかなうことが補足説明されました。審議の結果、原案どおり了承されました。

5. 閉会の挨拶

3. 2011(平成23)年度会費納入のお願い

今年度(正会員8,000円、学生会員5,000円)の納入はお済みでない方は、お早めに納入をお願いいたします。昨年度以前の会費未納入の方におかれましても今年度中の納入をお願いいたします。

なお、会費納入状況等について疑問がおありの場合には、ご面倒ですが事務局までお問い合わせください。

郵便振替口座	: 02720-2-52846
加入者名	: スポーツ史学会

4. 日本学術会議刊行物

月刊『学術の動向』2011年10月～12月号が事務局に届いております。目次のコピーを同封いたしますので、関心をお持ちの方はご連絡ください。なお、特集記事は<http://www.sci.go.jp>からも閲覧可能です。

5. 「会員活動報告」の連絡について

『スポーツ史研究』第25号の巻末に掲載する「会員活動報告」の用紙を同封しますので、平成23年の研究活動報告(修士・博士論文は平成22年度を含む)をご記入のうえ、来年1月31日までに事務局まで提出していただきますようお願いいたします。

6. スポーツ史学会学会賞の推薦について

平成24年度スポーツ史学会学会賞の候補論文(著書)の推薦依頼書を同封いたしますので、ふるってご推薦ください。学会賞、奨励賞ともに、2名以上の会員の連名で推薦することができます。推薦の際には、応

募書式(推薦書式)に沿って作成した推薦書を、来年2月末日までに事務局までご郵送下さい。

今回は、平成23年1月1日から12月31日までに刊行された『スポーツ史研究』、その他の学術雑誌の論文および学術的著書が対象となります。著者(ファースト・オーサー)が本学会員で、内容がスポーツ史に関連するものに限られます。

7. 会員からの情報

池田恵子会員から、下記のとおりセミナーならびに講演会につきましてご案内がありました。詳細は、以下のPDFファイル(ウェブサイト)をご覧ください。(開催趣旨は3頁目に記載)

<http://ds0.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~kikeda/Seminar%20Flyer%202.pdf>

当日参加も可能とのことですが、会場準備の都合上、人数を把握する目的でご参加をご希望される方は、池田会員まで連絡してください。

kikeda@yamaguchi-u.ac.jp

テーマ:「Comparative Studies between UK and Japan: Visual Turn and Sport」日英比較セミナー “ヴィジュアル・ターンとスポーツ”

とき: 2012年3月3日(土) 13時30分～(13時から受付)

場所: 龍谷大学 大宮キャンパス (西養大会議室)

ご講演: “ヴィジュアル・ターンとスポーツ”

Professor Mike Huggins (英国カンブリア大学 名誉教授)

ゲスト・スピーカー: “イメージや視覚から読み解く、近代日本スポーツ史にみる「和魂」と「洋才」の文化論” 小田切毅一(奈良女子大学名誉教授)

☆参加申込(参加費:1000円): 山口大学 池田恵子:

kikeda@yamaguchi-u.ac.jp

★会場に関する問い合わせ: 龍谷大学 佐々木浩雄
sasaki@let.ryukoku.ac.jp

C.f. ハギンズ氏のご講演は2月27日 / 広島大学 (楠戸一彦: kkusudo@hiroshima-u.ac.jp) 及び3月1日 / 山口大学 (池田: kikeda@yamaguchi-u.ac.jp) においても開催の予定です。参加希望者は、上記までお問い合わせ下さい。

II. 理事会報告

1. 第113回理事会

第113回理事会がつぎのとおり開催されました。

期日: 11月13日(日) 12時05分～12時50分

場所: 東海大学湘南キャンパス17号館2階研修室1

出席者: 藤井英嘉(会長)、松本芳明(理事長)、井上邦子、大川信行、菅井京子、竹谷和之、松尾順一、松浪稔、三井悦子、瀧元誠樹(事務局)

欠席 無し

1. 議事録確認

- 1) 第112回理事会議事録の確認について
- 2) メール審議の結果について
- 3) メール審議について

2. 報告事項

- 1) 会況報告について
- 2) 『スポーツ史研究』第25号編集進捗状況について

3. 審議事項

- 1) 平成23年度総会の議事進行について
- 2) 会員の入会・退会について
- 3) 財団法人ミズノスポーツ振興財団助成金申請について
- 4) 次回理事会開催について

III. 編集委員会報告

1. 『スポーツ史研究』第25号の編集進捗状況について

11月13日現在、原著論文7篇、研究ノート2篇、第24回学会大会シンポジウム再録原稿の投稿があり、来年3月末日までに発行するため、現在、編集作業を鋭意進められています。機関誌に関するご意見、ご感想、ご要望等がありましたら編集委員長までお寄せ下さい。

2. 『スポーツ史研究』へのご投稿

『スポーツ史研究』への投稿は随時受け付けております。投稿規程ならびに執筆要領は『スポーツ史研究』の見開きに掲載されていますので、投稿前に必ずご確認下さい。

投稿先は、次のとおりです。ふるってご投稿下さい。

〒651-2187 神戸市西区学園東町9-1
神戸市外国語大学 竹谷研究室内
スポーツ史研究編集委員長 竹谷和之
Tel&Fax:078-894-8221

誤:8頁 185 三井 悦子 杉山女学園大学
正: 梶山女学園大学

誤:9頁 202 服部有希子
正: 湯浅有希子 早稲田大学スポーツ科学
研究科

IV. 会報「ひすば」報告

1. 「ひすば」第81号の原稿募集について

次号「ひすば」第81号の特集テーマは、「スポーツの戦術を考える」となっております。締め切りは平成24(2012)年1月末日です。多くのご投稿をお待ちしております。

なお、「ひすば」の内容は特集テーマ以外にも、論壇、自由テーマ、図書紹介、スポーツ博物館めぐり、内外の学会・研究会情報などがあります。電子メールでの投稿(事務局宛)、どうぞよろしく願いいたします。

誤:巻末 役員名簿 幹事
正: 監事

2. 「ひすば」特集テーマの募集について

現在、第82号以降の特集テーマを募集しておりますので、事務局までお寄せください。皆様からの積極的なご提案をお待ちしております。

V. 会員の動向

1. 入会・退会

1)次の方の入会が承認されました。

藤川 和俊 (ふじかわ かずとし):正会員
日本大学医学部非常勤講師

2. 住所不明者

現在、つぎの方々の住所が不明です。他学会などでお出会いになられた方がおられましたら、ご本人にその旨をお伝えいただければ幸いです。

池端 宏之

3. 会員名簿について

11月発行の『会員名簿』に誤りがありました。ここにお詫び申し上げるとともに、訂正していただきますようお願いいたします。なお、恐れ入りますが、他にも修正点がございましたら、事務局までご連絡下さい。